

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 あじさい鳴見台		
○保護者評価実施期間	8年 2月 5日		8年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	8年 2月 5日		8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・極力、個別、多くても2対1での支援をする様にしている。 ・毎回、利用時には保護者に連絡し、わかりやすく動画や写真を送っている。時には相談にも対応しアドバイスを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別、2対1でやる事で、子どもも安心して過ごせる環境にしている。 ・保護者にもお子様が安心して過ごせているか？成長を確認して頂くように動画、写真を送っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への要望なども取り入れながら実施していく
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・2対1になった場面で多動の子、痙攣を起した子に対してバラバラになってしまう 	<ul style="list-style-type: none"> ・特性が似ている子同志で、活動を組合わせを行い集中できる環境を作っていく ・バラバラになった際のサポートの職員を配置できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育を行う際のグループの編成の仕方を調整する
2			
3			